

衛生学、公衆衛生学についての設問に答えなさい。

- 1 世界保健機関 (WHO) の提唱するプライマリヘルスケアの具体的事業について、 ()
誤っているのはどれか。
(1) 健康問題の予防・対策に関する教育
(2) 食糧の供給と適正な栄養摂取の推進
(3) 労働基準に関する勧告
(4) 家族計画を含む母子保健サービス
(5) 主要な伝染病に対する予防接種
- 2 精神保健福祉法で定められた精神科の入院形態として誤まっているのはどれか。 ()
(1) 措置入院
(2) 任意入院
(3) 自由入院
(4) 医療保護入院
(5) 緊急措置入院
- 3 母体保護法による妊娠中絶が可能な場合はどれか。 ()
(1) 胎児の親が破産している。
(2) 胎児の親が重い精神病に罹患している。
(3) 胎児に染色体異常がある。
(4) 胎児の親が重い遺伝病に罹患している。
(5) 胎児に重篤な心奇形がある。
- 4 保健所について誤まっているのはどれか。 ()
(1) 食品衛生管理を行う
(2) 精神薄弱児の療育指導は、保健所の精神保健業務として規定されている。
(3) 保健師による家庭訪問活動を行う
(4) 未熟児の保健相談を行う
(5) 人口動態統計に関する事務を行う
- 5 感染症で、直ちに保健所に届け出る疾患はどれか。2つ選びなさい。 () ()
(1) コレラ
(2) 結核
(3) 梅毒
(4) 腸管出血性大腸菌感染症
(5) マラリア
- 6 主に夏季に流行するのはどれか。 ()
(1) ロタウイルス
(2) エンテロウイルス
(3) インフルエンザウイルスB型
(4) RSウイルス
(5) ポカウイルス
- 7 結核菌に対する消毒で無効なのはどれか。2つ選びなさい。 () ()
(1) 次亜塩素酸ナトリウム
(2) 逆性石鹼
(3) クレゾール
(4) フェノール (石炭酸)
(5) 消毒用アルコール
- 8 ウイルスに対する消毒で有効なものに○、無効なものに×、をいれなさい。 ()
(1) 次亜塩素酸ナトリウム ()
(2) 逆性石鹼 ()
(3) クレゾール ()
(4) フェノール (石炭酸) ()
(5) 消毒用アルコール ()

- 9 細菌の芽胞に対する消毒で有効なものに○、無効なものに×、をいれなさい。
- (1) 次亜塩素酸ナトリウム ()
 - (2) 逆性石鹼 ()
 - (3) クレゾール ()
 - (4) フェノール (石炭酸) ()
 - (5) 消毒用アルコール ()
- 10 水道法による水質基準で検出されてはならないと定められているものに×をいれなさい。
- (1) 大腸菌群 ()
 - (2) 肝炎ウイルス ()
 - (3) 砒素 ()
 - (4) トリハロメタン ()
 - (5) シアンイオン ()
- 11 学校保健について、正しいのはどれか。2つ選びなさい。 () ()
- (1) 学校保健法の対象は、小中学校のみである。
 - (2) 学校環境衛生検査は学校医の任務である。
 - (3) 伝染病の出席停止は養護教諭の職務である。
 - (4) 学校伝染病の第二種に含まれるインフルエンザは、解熱後2日まで出席停止である。
 - (5) 定期健康診断で被患率がもっともたかいのは歯である。
- 12 学童の定期健康診断では行われず、就学時健康診断で行われているのはどれか。 ()
- (1) 知能検査
 - (2) 脊柱・胸郭
 - (3) 視力・聴力
 - (4) 栄養状態
 - (5) 尿検査
- 13 次の文章の内容が正しいければ○、誤っていれば×をいれなさい。
- (1) 標的臓器とは、死亡の原因となる障害臓器のことである。 ()
 - (2) 量・反応関係とは、負荷量と集団中の影響を受けた人の割合との関係である。 ()
 - (3) 許容濃度以下であれば、ほとんど全ての労働者に健康上の悪影響はみられない。 ()
 - (4) 許容濃度は大気汚染や一般室内汚染の衛生基準にも適用できる。 ()
- 14 多因子遺伝する疾患はどれか。 ()
- (1) 血友病A
 - (2) 口唇・口蓋裂
 - (3) フェニルケトン尿症
 - (4) Hurler症候群
 - (5) Marfan症候群
- 15 放射線被爆における確率的影響はどれか。 ()
- (1) 不妊
 - (2) 奇形
 - (3) 流産
 - (4) 発癌
 - (5) 骨髄抑制
- 16 重金属中毒について、正しいければ○、誤っていれば×をいれなさい。
- (1) 鉛曝露による中毒症状に抹消神経障害がある。 ()
 - (2) メチル水銀は四肢末端の感覚障害を引き起こす。 ()
 - (3) 尿中β2-ミクログロブリン濃度は、カドミウムの職業性曝露指標である。 ()
 - (4) 砒素中毒では、皮膚の色素沈着がみられる。 ()
- 17 中毒について、正しいければ○、誤っていれば×をいれなさい。
- (1) 有機溶剤曝露の大部分は単一の溶剤による。 ()
 - (2) ベンゼンは、悪性貧血を生ずることがある。 ()
 - (3) N-ヘキサンは貧血をきたすことがある。 ()
 - (4) N-ヘキサンは、多発性神経炎をきたすことがある。 ()
 - (5) 有機リン剤中毒では神経筋接合部が傷害される。 ()
 - (6) パラコート中毒の治療にはアトロピンを用いる。 ()

18 以下の中毒性物質の尿中代謝物を、語群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|---------------|-----|
| (1) トレエン | () |
| (2) トリクロロエチレン | () |
| (3) キシレン | () |
| (4) スチレン | () |
| (5) ベンゼン | () |

A	マンデル酸	E	フェノール
B	メチルヘキサンアミド	F	2,5-ヘキサジオン
C	馬尿酸	G	β 2ミクログロブリン
D	メチル馬尿酸	H	総三塩化物

19 労働呼吸器障害について、正しいのは○、誤っているのは×をいれなさい。

- | | |
|---|-----|
| (1) 胸部X線直接撮影は「じん肺法」によるじん肺健康診断項目に含まれている。 | () |
| (2) メッキ作業はじん肺発生の危険が高い。 | () |
| (3) 石綿は胸膜や腹膜に中皮腫をきたすことがある。 | () |
| (4) 石綿曝露では、肺癌の合併頻度が高い。 | () |
| (5) 石綿曝露による胸部X線写真の不整形陰影は下肺野より上肺野に多い。 | () |

20 産業発ガンについて、正しいのは○、誤っているのは×をいれなさい。

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| (1) 職業ガンは、非職業性のガンに比べて若年で発生する。 | () |
| (2) 職業ガンは、曝露物質により好発部位がある。 | () |
| (3) 職業ガンは、ガン原物質への曝露開始から平均5年程度で発症する。 | () |
| (4) 職業性のメチルアルコール曝露は肝臓癌をおこす。 | () |

21 産業医について、正しいのは○、誤っているのは×をいれなさい。

- | | |
|--|-----|
| (1) 産業医は都道府県知事が任命する。 | () |
| (2) 常時使用する労働者数が10人以上の事業所は、産業医選任の義務がある。 | () |
| (3) 産業医は月1回以上の職場巡視を行わなければならない。 | () |
| (4) 労災認定は産業医が行う。 | () |

22 労働衛生について、正しいのは○、誤っているのは×をいれなさい。

- | | |
|---|-----|
| (1) 有機溶剤のトレエンを使用している工場では、労働衛生に関連する法規上必要な対応として、作業環境の測定がある。 | () |
| (2) わが国では石綿、クロムなどの発ガン物質の製造は禁止されている。 | () |
| (3) 労働者災害補償保険は任意加入保険である。 | () |
| (4) 業務上疾病発生件数で最も多いのは、じん肺症である。 | () |

23 生活習慣病とハイリスク要因について、正しいのはどれか。

- | | | | |
|------------|---|--------|-----|
| (1) 早婚 | : | 乳癌 | () |
| (2) 米飯 | : | 胃癌 | () |
| (3) 高繊維質食品 | : | 結腸癌 | () |
| (4) 重筋肉労働 | : | 脳梗塞 | () |
| (5) 高血圧 | : | 虚血性心疾患 | () |

24 公衆衛生について、正しいのは○、誤っているのは×をいれなさい。

- | | |
|--|-----|
| (1) 四日市公害事件の関連物質は、PCBである。 | () |
| (2) 内分泌攪乱化学物質はエストロゲン様作用をもつものが多い。 | () |
| (3) 有機物による汚染が著しい場合は、BOD (生物化学的酸素要求量) が小さい。 | () |
| (4) 保健所の活動に在宅患者に対する訪問指導が含まれる。 | () |

25 喫煙について誤まっているのはどれか。

- | | |
|-----------------------------|-----|
| (1) 禁煙支援として禁煙補助薬は有効である。 | () |
| (2) 喫煙の急性影響により血圧が低下する。 | () |
| (3) 妊婦の喫煙は低出生体重児の原因となる。 | () |
| (4) 健康増進法は受動喫煙の防止について定めている。 | () |
| (5) 受動喫煙により発癌の発症リスクが高まる。 | () |

- 26 医療事故について、誤まっているのはどれか。 ()
- (1) 医師患者関係が良好ならば、医療事故は発生しない。
 - (2) 医療事故の情報開示は、再発防止に有益である。
 - (3) 針刺し事故防止のため、注射針を廃棄する場合、原則としてリキャップしない。
 - (4) チーム医療は、医療事故の防止に役立つ。
 - (5) 患者取り違えをなくするため、診療に際しては、患者本人であることを確認する。
- 27 マスクスクリーニングの対象疾患について、適していないのはどれか。 ()
- (1) 早期に発見して、治療を行わないと重篤な症状を呈するもの
 - (2) 頻度の低いもの
 - (3) スクリーニング法が容易かつ迅速に行えるもの
 - (4) 治療の有効性が確立しているもの
 - (5) スクリーニング法の精度が高いもの
- 28 患者対照研究について、誤っているのはどれか。 ()
- (1) 相対危険度を推定することができる。
 - (2) 発生の稀な疾患に適している。
 - (3) 一般にretrospective studyとして行われる。
 - (4) コホート研究に比べて、費用 時間がかかる。
 - (5) リスク要因についての情報は、コホート研究より不正確である。
- 29 薬効評価の際、プラセボ使用により排除できないのはどれか。 ()
- (1) 有害事象
 - (2) 個体間変動
 - (3) 評価の偏り
 - (4) 病状の自然変動
 - (5) 患者の心理効果
- 30 喫煙群と非喫煙群について、それぞれ10万にについて調査を行った。
疾病A、疾病Bの罹患率は、以下のようであった。

	罹患率	
	喫煙群	非喫煙群
疾病A	400	20
疾病B	2000	800

正しいものに○、誤っているものに×、をいれなさい。

- (1) 疾病Aの喫煙に対する相対危険度は、オッズ比で8である。 ()
- (2) 疾病Bの喫煙に対する寄与危険度は、2.5である。 ()
- (3) 喫煙がより強く発病に作用しているのは、疾病Bである。 ()
- (4) 喫煙が患者をより多く発生させるのは、疾病Aである。 ()
- (5) 禁煙により、罹患率の減少がより多く期待されるのは、疾病Bである。 ()

文章を読んで、設問に答えなさい。

- 1 37歳の男性。1年前から、体重が減少し、3ヶ月前から歩行が困難となったので、来院した。両下肢は、筋萎縮があり、四肢の筋力は低下している。上下肢の深部腱反射は、減弱。表在感覚は正常。

この神経症候をどのように考えるべきか説明し、診断確定に必要な検査(複数可)を述べなさい(説明)

(必要な検査)

Charcot-Marie-Tooth病について、あなたの知っていることを述べなさい。

課題症例についての設問に答えなさい。

- 1 第一症例は、ノルマルヘキサン中毒症例であった。推定環境濃度は2000ppmであった。この患者さんの発生後、工場では、換気装置の設置を行った。
n-hexaneの暴露許容量は、どのように規定されているか、答えなさい。

この工場では、n-hexaneを一人当たり一日に204g使用する。分子量 86である。
クリーンルームの気積を約500立方メートルとすると、8時間労働において、
設置される換気装置に最低必要な換気能力を、1時間当たりの立方メートルで計算しなさい。

- 2 外的化学物質により健康障害において、その原因と予想される物質が、その健康障害をもたらしたと推測するには、どのようなことが観測により認められればよいか。
列挙しなさい。(3個まで採点)